

広島県告示第117号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成31年2月28日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地123 アイサービス株式会社 代表取締役 石井 厳権
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地123 アイサービス株式会社

2 申請の内容

18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設15基、18の2-ロ 冷凍調理食品製造業の用に供する湯煮施設3基、18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設25基及び66の5 弁当製造業の用に供するちゅう房施設1基を設置するとともに、汚水処理施設2基を設置する。また、排水口を2基設置する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1) 新設

種類	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 (1, 31フードスライサー) (同型施設2基)	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 (4多目的シンク [解凍・殺菌])
能力	100kg/時	529L/回
工期	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日

等	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	800	1,000	400	500
		化学的酸素要求量	300	400	200	300
		浮遊物質質量	400	500	300	400
		窒素含有量	50	70	30	40
		リン含有量	10	13	4	5
		ノルマルヘキサ ン抽出物質含有量	150	190	80	100
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	1,000	1,500	1,000	1,500	
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	0.34	0.37	3.00	3.22		
汚水等の排出先	排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(その2) 新設

種 類	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する 原料処理施設 (7, 17高温高圧殺菌装置 [2台車]) (同型施設2基)	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する 原料処理施設 (8-①, 8-②スチームコンベクションオー プン [ガス式]) (同型施設2基)
能 力	1,536袋 (1,975L) /回	500食/日
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
		項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
使 用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	300	400	500	700
			化学的酸素要求量	200	300	200	300
			浮遊物質質量	200	300	300	400
			窒素含有量	30	40	40	50
			磷含有量	3	4	6	8
			ノルマルヘキサン抽出物質含有量	50	70	200	250
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	1,000	1,500	1,000	1,500	
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	0.21	0.25	0.08	0.12		
	汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		

(その3) 新設

種 類	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 (16-①, 16-②, 16-③高温高圧殺菌装置 [4台車]) (同型施設3基)	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 (18高温高圧殺菌装置 [2台車])
能 力	4,820 L/回	2,580 L/回
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
		項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	
使 用 の 方 法	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	300	400	300	400
			化学的酸素要求量	100	200	100	200
			浮遊物質質量	200	300	200	300
			窒素含有量	30	40	30	40
			磷含有量	3	4	3	4
			ノルマルヘキサ ン抽出物質含有量	50	70	50	70
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	1,000	1,500	1,000	1,500	
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	0.72	0.74	0.13	0.17		
	汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		

(その4) 新設

種 類	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する 原料処理施設 (19高温高压殺菌装置 [3台車])	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する 原料処理施設 (28-①, 28-②スチームコンベクション オープン [電気式]) (同型施設2基)
能 力	3,650 L/回	2/1ホテルパン12段/回
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)

使用 方法	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	300	400	500	700
			化学的酸素要求量	100	200	200	300
			浮遊物質	200	300	300	400
			窒素含有量	30	40	40	50
			燐含有量	3	4	6	8
			ノルマルヘキサン抽出物質含有量	50	70	200	250
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		0.21	0.21	0.08	0.12	
汚水等の排出先			排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		

(その5) 新設

種 類	18の2-イ 冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 (34ピーラー)	18の2-ロ 冷凍調理食品製造業の用に供する湯煮施設 (6, 20 回転釜 [攪拌装置付蒸気回転釜]) (同型施設2基)		
能 力	30kg/回	200L/回		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)	断続使用, 24時間/日 (なし)		
項 目	通 常	最 大	通 常	最 大
水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6

使用の方法	排出される汚水等の状態	生物化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	800	1,000	2,000	2,500
		化学的酸素要求量		300	400	600	800
		浮遊物質質量		400	500	800	1,000
		窒素含有量		50	70	70	90
		燐含有量		10	13	12	15
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量		150	190	250	300
		大腸菌群数 (単位：個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	0.34	0.37	1.69	1.82		
	汚水等の排出先	排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(その6) 新設

種	類	18の2-ロ 冷凍調理食品製造業の用に供する湯煮施設 (29 回転釜 [攪拌装置付蒸気回転釜])		18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設 (2 器具洗浄機 [バッチ式])		
能	力	500 L/回		10.3 L/バッチ		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使用	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項	目	通常	最大	通常	最大
		水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	2,000	2,500	1,000	1,300
	化学的酸素要求量	600	800	300	400	

の 方 法	排出される 汚水等の状態	浮遊物質	(単位： mg/L)	800	1,000	400	500
		窒素含有量		70	90	50	70
		リン含有量		12	15	8	10
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量		250	300	300	380
		大腸菌群数 (単位：個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		0.84	0.91	1.18	1.28	
	汚水等の排出先		排水処理施設Ⅰ，排水処理施設Ⅱ		排水処理施設Ⅰ，排水処理施設Ⅱ		

(その7) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗淨施設 (3-①, 3-②, 3-③ 3槽シンク) (同型施設3基)		18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗淨施設 (5-①, 5-②, 9, 22, 24, 25 1槽シンク) (同型施設6基)		
能	力	269L/回		109L/回		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使 用	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)	
	項		通	常	通	常
	目		常	最	常	最
	排 出 汚 水	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	200	300	700	900
化学的酸素要求量		100	200	300	400	
浮遊物質		200	300	400	500	
		(単位：				

の方法	等 の 状 態 に お け る	窒素含有量	mg/L)	40	50	40	50
		リン含有量		6	8	6	8
		ノルマルヘキサ ン抽出物質含有量		150	190	150	190
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		6.84	7.34	6.84	7.38	
	汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		

(その8) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (10 1槽シンク [移動])	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (11 2槽シンク [パンシンク])	
能	力	234L/回		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項	通常	最大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	700	900
		化学的酸素要求量	300	400
		浮遊物質質量	400	500
		窒素含有量	40	50
リン含有量	6	8		

法	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	150	190	150	190
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	1,000	1,500	1,000	1,500
	排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	1.52	1.65	1.27	1.36
	汚水等の排出先	排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II	

(その9) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗淨施設 (12 1槽シンク [器具洗淨, 手洗い])		18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する洗淨施設 (13 1槽シンク)			
能	力	90L/回		68L/回			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		平成32年1月31日			
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日			
使用の 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	700	900	700	900
			化学的酸素要求量	300	400	300	400
			浮遊物質質量	400	500	400	500
			窒素含有量	40	50	40	50
			燐含有量	6	8	6	8
			ノルマルヘキサン抽出物質含有量	150	190	150	190
大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500		

排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)	0.63	0.66	0.46	0.50
汚水等の排出先	排水処理施設Ⅰ, 排水処理施設Ⅱ		排水処理施設Ⅰ, 排水処理施設Ⅱ	

(その10) 新設

種 類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (14 洗浄機)		18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (15 1槽シンク)			
能 力	4.5L/分		332L/回			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	平成32年1月31日		平成32年1月31日		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	1,000	1,300	700	900
		化学的酸素要求量	300	400	300	400
		浮遊物質質量	400	500	400	500
		窒素含有量	50	70	40	50
		リン含有量	8	10	6	8
		ノルマルヘキサノ抽出物質含有量	300	380	150	190
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		1.01	1.11	2.15	2.35	
汚水等の排出先		排水処理施設Ⅰ, 排水処理施設Ⅱ		排水処理施設Ⅰ, 排水処理施設Ⅱ		

(その11) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (21 1槽シンク)		18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (23 洗浄機)			
能	力	210L/回		10,000枚/時			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		平成32年1月31日			
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量		700	900	1,000	1,300
		化学的酸素要求量		300	400	300	400
		浮遊物質量		400	500	400	500
		窒素含有量		40	50	50	70
		燐含有量		6	8	8	10
		ノルマルヘキサ ン抽出物質含有量		150	190	300	380
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500	
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		1.39	1.49	1.27	1.36		
汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(その12) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (26 1槽シンク)	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (27 洗米機)				
能	力	90L/回	14kg/回				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日	平成32年1月31日				
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日	平成32年2月1日				
使用の 方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	700	900	2,000	2,500
			化学的酸素要求量	300	400	600	800
			浮遊物質質量	400	500	800	1,000
			窒素含有量	40	50	80	100
			燐含有量	6	8	15	19
			ノルマルヘキサ ン抽出物質含有量	150	190	40	50
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500	
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		0.63	0.66	4.22	4.54		
汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(その13) 新設

種	類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (30 1槽シンク)	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (32 2槽シンク)
---	---	--	--

能 力		82 L／回		200 L／回		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日		平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間／日 (なし)		断続使用, 24時間／日 (なし)	
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物化学的酸素要求量	700	900	700	900
		化学的酸素要求量	300	400	300	400
		浮遊物質質量	400	500	400	500
		窒素含有量	40	50	40	50
		燐含有量	6	8	6	8
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量	150	190	150	190
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		0.63	0.70	1.27	1.36	
汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		

(その14) 新設

種 類	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (33, 36 3槽シンク) (同型施設2基)	18の2-ハ 冷凍調理食品製造業の用に供する 洗浄施設 (35 2槽シンク [魚専用])
能 力	272 L／回	218 L／回
工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	許可後直ちに

期等	工事完成予定年月日		平成32年1月31日		平成32年1月31日		
	使用開始予定年月日		平成32年2月1日		平成32年2月1日		
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続使用, 24時間/日 (なし)		断続使用, 24時間/日 (なし)		
	項目		通常	最大	通常	最大	
	排出される 汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	700	900	1,500	1,900
			化学的酸素要求量	300	400	500	700
			浮遊物質量	400	500	700	900
			窒素含有量	40	50	40	50
			燐含有量	6	8	6	8
			ノルマルヘキサン抽出物質含有量	150	190	200	250
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500	
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)		3.42	3.67	1.48	1.61		
汚水等の排出先		排水処理施設 I, 排水処理施設 II		排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(その15) 新設

種	類	66の5 弁当製造業の用に供するちゅう房施設 (厨房施設)
能	力	500食/日
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	着工後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		連続使用, 6時間/日 (なし)

使用の方法	項目		弁当製造業		冷凍調理食品製造業	
			通常	最大	通常	最大
排出される汚水等の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量		2,000	2,500	1,200	1,600
	化学的酸素要求量		450	490	410	550
	浮遊物質質量		800	1,000	550	690
	窒素含有量		60	65	60	70
	燐含有量		10	11	9	12
	ノルマルヘキサノール抽出物質含有量		200	250	150	190
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		1,000	1,500	1,000	1,500
排出される汚水等の1日当たりの量 (m ³)			13.00	15.00	16.63	17.945
汚水等の排出先			排水処理施設 I, 排水処理施設 II			

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) 新設

種	類	排水処理施設 I
形	式	排水処理施設
構	造	RCユニット
主要寸法 (単位: mm)		縦5,600×横8,840×高さ5,250
能力 (汚水処理)		48m ³ /日
汚水等の処理方法		担体流動曝気方式
工期	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	着工後直ちに

等	使用開始予定年月日		完成後直ちに				
	項	目	処 理 前		処 理 後		
			通常	最大	通常	最大	
使 用 の 方 法	処理前処理後の汚水等の汚染状況	水素イオン濃度（単位：水素指数）		5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
		生物化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	1,000	1,200	20	30
		化学的酸素要求量		300	400	20	30
		浮遊物質質量		400	500	30	40
		窒素含有量		50	60	20	25
		燐含有量		8	10	3	5
		ノルマルヘキサノ抽出物質含有量		150	190	30	40
		大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）		1,000以下	1,500以下	1,000以下	1,500以下
	排出される汚水等の1日当たりの量(m ³)		45	48	45	48	

(その2) 新設

種	類	排水処理施設Ⅱ
形	式	排水処理施設
構	造	鉄筋コンクリート
主要寸法（単位：mm）		縦14,400×横7,600×高さ6,900
能力（汚水処理）		198m ³ /日
汚水等の処理方法		担体流動+硝化液循環膜分離活性汚泥処理方式
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	平成32年1月31日
	使用開始予定年月日	平成32年2月1日

使用 の 方 法	汚水等の 処理前 処理後 の 汚染状況	項 目	処 理 前		処 理 後	
			通常	最大	通常	最大
		水素イオン濃度（単位：水素指数）			5.8～8.6	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量		(単位： mg/L)	800	1,000	15	20
化学的酸素要求量			250	300	20	30
浮遊物質質量			350	500	20	30
窒素含有量			50	60	20	30
燐含有量			7	9	3	4
ノルマルヘキサン抽出物質含有量			130	160	7	9
大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）			1,000以下	1,500以下	800以下	1,200以下
排出される汚水等の1日当たりの量(m ³)			190	198	190	198

(3) 排出水の汚染状態

(その1) 新設

排水口名	項 目	通常	最大	
No. 1 排水口 (工程処 理水)	水素イオン濃度（単位：水素指数）	5.8～8.6	5.8～8.6	
	生物化学的酸素要求量	(単位：mg/L)	15	20
	化学的酸素要求量		20	30
	浮遊物質質量		20	30
	窒素含有量		20	25
	燐含有量		3	5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量		7	8
	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）		800以下	1,200以下

	排出される汚水等の1日当たりの量(単位:m ³)	190	198
--	--------------------------------------	-----	-----

(その2) 新設

No. 3 排水口 (雨水専用)

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成31年2月28日から平成31年3月22日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課並びに尾道市環境政策課